

2014 商学部特別テーマ海外研修科目 A

「ラテンアメリカ異文化交流・NGO インターシップ体験プログラム」

SUMMER FIELD TRIP TO BRAZIL AND PARAGUAY

担当：商学部教授 中林真理子

1. 実施要項

- 日時：2014年8月（現時点では8月6日から20日の予定）
- 訪問場所：
 - ①ワシントン DC（アメリカ）
国際金融開発機関（米州開発銀行、世界銀行、IMF等）等
 - ②サンパウロ（ブラジル）
明治大学海外協定大学（FAAP大学、サンパウロ大学）、日系企業等
 - ③イグアス、アスンシオン（パラグアイ）
日系人移住地、伝統工芸品生産地、等
- 募集人数：10名以下
- 費用：35万円程度（奨学金を受給できる場合は23～29万円程度）
（平成26年度日本学生支援機構海外留学支援制度（短期派遣）採択プログラム：成績要件を満たした学生には、日本学生支援機構（JASSO）より奨学金6万円支給されます。商学部生には学部から奨学金が支給されます。）

2. 応募方法

- 申し込み期間 5月下旬以降に開始予定
- 個別ガイダンス
毎週水曜2限の授業終了後、駿河台2054教室でコーディネーター（中林）が対応（この時間に参加できない場合は個別対応をします。）
- 問い合わせ先：商学部事務室（電話番号03-3296-4161）

1. プログラムの目的

・ラテンアメリカの大学生とのビデオカンファレンスと、フィールドトリップで現地の人々と交流することで、異文化を理解し、将来日本とラテンアメリカの国際的なビジネス・文化交流の橋渡しに貢献する。

2. プログラム参加のメリット

- ・ブラジルを訪問することにより、人種・ビジネス・文化等を肌で感じることができる。
- ・海外協定校並びに訪問国の学生とのネットワーク構築により、多くの友達ができる。
- ・ワシントン DC の国際機関を訪問は、将来国際公務員を目指す学生には貴重な体験となる。
- ・現地訪問により、語学力（英語・スペイン語・ポルトガル語）が飛躍的にアップ。
- ・インターンを行うことにより、就職、並びに将来のキャリアアップに貢献。

3. 事前学習(出発前講座)

※プログラム参加を検討している人は、まずは事前学習に参加し、最終的に申し込みをするかどうか決定してください。

- ・4月23日（水）2限終了後
オリエンテーション（プログラムの概要説明、以降毎週この時間帯に個別対応）
- ・4月28日（月）19:30～21:00
ブラジル FAAP 大学と第1回ビデオカンファレンス（この前後から Facebook を通じた FAAP 大生との交流開始）
- ・5月中 アルゼンチンラプラタ国立大学とのビデオカンファレンス
- ・6月 FAAP 大学との第2回ビデオカンファレンス
- ・出発までは、Facebook を通じてコーディネーターに順次経過報告をする。

特別テーマ海外研修科目とは

- ・海外協定校での活動を中心とした留学先でのプログラムに加え、留学前の準備学習と、留学後の成果報告会での発表を実施
- ・商学部生は2単位修得可能
- ・履修上限を超えて履修可能
- ・他学部生も履修可能（学部により条件があるため商学部事務室へお問合せください）